

活動成果報告書

令和5年度（第27回）「チヨダ地域保健推進賞」

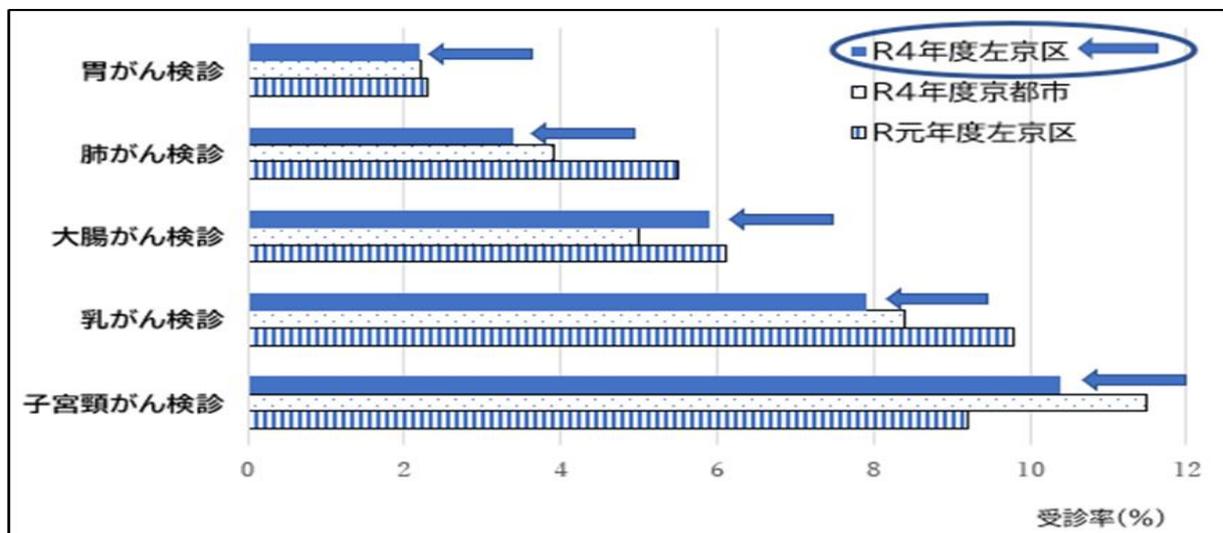
<p>活動テーマ 低迷しているがん検診受診率向上の取組</p>	
<p>グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 左京・健康なまちづくり協議会 代表者：黒田 栄子</p>	 <p>Sa! Kyo! さあ! 今日から健康づくり アクションプラン〜がん検診普及啓発〜</p>
<p>勤務先：京都市左京区役所 所 属：保健福祉センター 健康長寿推進課 所在地：〒606-8511 京都府京都市左京区松ヶ崎堂ノ上町7-2 TEL：075-702-1219 FAX：075-702-1316</p>	

◇活動方針

京都市では健康づくりの重点取組項目の1つとして、「健（検）診の受診率向上に係る取組」を掲げている。人口約16万人を有している京都市左京区では、すべての区民が安心して健康な生活を送ることができるよう、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を作り区民の主体的・継続的な健康づくりを育むことを目的に「Sa! kyo! さあ! 今日から健康づくり〜アクションプラン〜」を掲げ、5つある取組の1つに「がん検診普及啓発」を打ち出している。

背景として、コロナ禍で落ち込んだ左京区のがん検診受診率を向上させる目的があり、下記の5つのがん検診について「京都市平均以上且つ令和元年度の左京区がん検診受診率を超える」ことを目標に設定した<表1>。

<表1> 令和4年度左京区の5つのがん検診受診率は、いずれも令和元年度の受診率または令和4年度京都市平均受診率よりも下回っている。



活動成果報告書

◇活動内容とその成果

【活動内容】

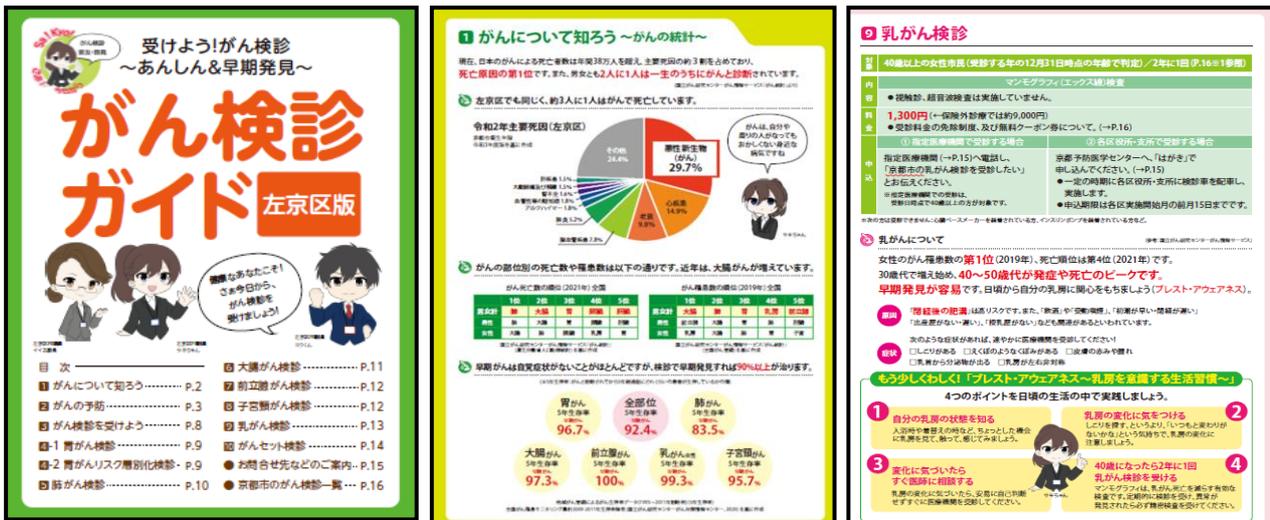
1 区民全体へ広くがん検診ガイドを周知する

区民全体への周知として令和5年7月に「受けよう！がん検診～あんしん&早期発見～がん検診ガイド左京区版」を発行した。このがん検診ガイドの特色は、検診の受診方法に加えて、がん予防にも重点をおき部位ごとのがんの統計や左京区の特徴を踏まえ、がん予防の情報、相談先、区民が利用できる地域の健康づくり事業などを盛り込んだ16ページの冊子となっている（図1）。

周知は、主に以下の方法で行った。

- ① 区役所ホームページトップ画面からがん検診ガイド左京区版のデジタルブックにアクセスできるバナー表示を行うとともに、市民しんぶんでもがん検診ガイド左京区版発行の周知を行った。
- ② 自部署のイベント時に積極的にがん検診ガイド左京区版を用いて普及啓発を行った。
- ③ 関係機関とも連携を行い、会議やイベント等での配架協力を依頼した。
- ④ 自部署で取り組んでいる「さきょう認知症にやさしい地域づくり部会」でつながりのある地域の郵便局や銀行、個人店などに配架協力を依頼した。

（図1）受けよう！がん検診～あんしん&早期発見～がん検診ガイド左京区版 16ページの冊子



2 健康に関心が薄い層への啓発として商業施設で大腸がん検診を中心としたイベント開催（図2）

実施日：令和5年8月7日（月）

（図2）

場所：洛北阪急スクエア

実施内容：すべてのがんの中で罹患数が一番多い大腸がんのクイズラリーを景品付きで行うとともに、乳がんモデル触診体験、がん検診ガイド左京区版の配布、減塩・旬のおすすめレシピ、子ども向けの「豆つかみゲーム」の食育を行った。



活動成果報告書

【成果】

1 「受けよう！がん検診～あんしん&早期発見～がん検診ガイド左京区版」の活用状況

区役所内の各部署、管内7か所の地域包括支援センター、介護予防推進センター、老人福祉センター、図書館、郵便局・銀行などに配架協力をいただくとともに、民生委員約300人に配付、その他、集団健診会場での配架や、他部署のイベントでの配架など、機会を捉えて周知を行った。一家に一冊保存版として手元において活用していただきたいと考えている。

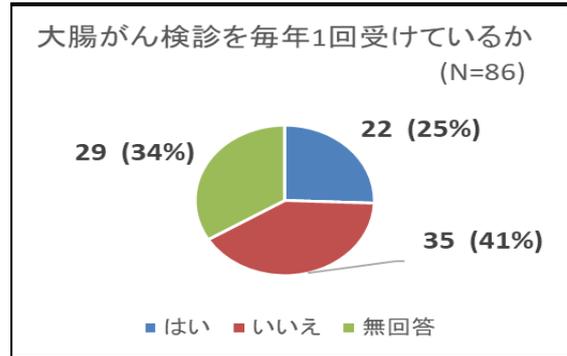
2 健康に関心が薄い層への啓発として商業施設で大腸がん検診を中心としたイベント開催

参加者：約100名以上

アンケート回答：86名 <表2>

アンケートでは、86名中35名（41%）が大腸がん検診を毎年受けていないと回答、29名（34%）が無回答という結果であり、関心が薄い層へ大腸がん検診を知ってもらえる機会になったと考えている。

<表2>



◇今後の計画

令和5年7月末に3,000部発行したがん検診ガイド左京区版だが、周知が進み3か月後に2,000部増刷を行った。これまでつながりのなかった複数の郵便局から配架したいと申し出があり、予想外の反響であった。今後もイベントでの周知や、地域から依頼される出前教室でも活用し、広く左京区民に手に取ってもらえる活動を継続していく。

京都市平均以下の受診率である「肺がん検診」「乳がん検診」「子宮頸がん検診」については、個別に受診率を上げていく以下の取組を検討している。

「肺がん検診」は、2年前より年度初めに管内の医療機関（約90箇所）に区役所実施の肺がん検診のちらしの配付を依頼しているが、新たにポスターを作成し掲示依頼（図3）を検討している。

「乳がん・子宮頸がん検診」は、ちらし（図4）を作成し、他課事業である乳幼児健診受診者に配付する資料一式の中に同封してもらい取組を令和5年12月から開始した。

これらの取組により、がん検診受診率の「京都市平均以上且つ令和元年度の左京区がん検診受診率を超える」という目標を数年以内に達成したいと考えている。

（図3）肺がん検診ポスター



（図4）乳がん・子宮頸がん検診ちらし 乳幼児健診で配付

